



お元気ですか!
志村 たかよしです

第922号 2019年1月20日

日本共産党中央区議団

中央区 築地 1-1-1
電話 3546-5563
FAX 3546-9570

力を合わせて希望が持てる社会を築きましょう 中央区の新成人は850人



新成人にエールを送る中央区議団 (左から加藤、おぐり、志村)

1月14日、中央区主催「新成人のつどい」が開催されました。今年、中央区の新成人は850人で、去年と同じです。全国では125万人が新成人となりました。

日本共産党区議団は、式典の前に新成人へのお祝いの言葉やエールをおくりました(写真)。

消費税増税と改憲を許さない

私は「安倍政権は、10月の消費税10%増税と憲法9条の改憲を狙っています。このどちらも新成人のみなさんの将来にかかわる重要な問題です」

「日本共産党は幅広い市民の方たちと連帯して消費税増税と憲法改悪をやめさせるために、がんばっています」と訴えました。

土建区政から福祉区政へ

さらに、区の予算に占める土建費の割合が23区で毎年トップになっていること、小学校や公園、施設などを提供して大規模開発を進めていることなど、中央区が「土建区政」であることを示すとともに、福祉や区民サービスを削減している具体的な事例を紹介し、「2019年を土建区政から福祉区政へ転換する年にするために力を尽くします」と決意を伝えました。

力を合わせて、希望が持てる新しい社会を築きましょう

そして、「日本でも世界でも、市民や若者の行動で社会を動かす時代を迎えています。力を合わせて安倍政権を終わらせましょう」

「今年は、区長・区議選と参議院選挙があります。選挙でみなさんの意思を表明し、希望が持てる社会を作りましょう」

「安倍政権による改憲を許さず、日本の平和な未来を切り開くために、若い力を十分に発揮してください。日本共産党は、みなさんといっしょに頑張ります!」とエールを送りました。



市街地再開発事業の闇 (32)

13事業に区が2百億円を投入

前回の市街地再開発事業の補助金「その1」と、今回の「その2」に例示した13事業の補助金(税金)のトータルは、

540億2406万8千円

です。

その内訳は、

★国庫支出金(51・5%)

276億78万2千円

★中央区支出金(36・7%)

196億7208万円

★都支出金(11・8%)

67億7208万円

となっています。

いま区内で計画されている大

規模再開発は約30カ所あり、そのうち市街地再開発事業は、24事業が予定されています。

これから具体化する24事業に、区民の税金が、どれだけ投入されるのでしょうか。

再開発には、大盤振る舞いの一方で、生活保護の方への夏季見舞金(17年度363万円)と冬の見舞金を廃止しました。

また、国民健康保険への区の補助金2億円を削減したため、国保料は引き上げられました。

これでは「中央区は土建区政」と言われてもしょうがないでしょう。

(つづく)

市街地再開発事業の補助金の内訳(国、都、区)

〈その2〉

(円)

事業地区名	補助金総額	国庫支出金	都支出金	中央区支出金
日本橋浜町三丁目	16億8740万	8億4370万	0	8億4370万
西部地区		50%	0.00%	50%
日本橋人形町一丁目地区	23億5960万	10億7139万	2億6901万	10億1920万
		45.40%	11.40%	43.19%
勝どき六丁目地区	77億6510万	31億9866万	9億1854万	36億4790万
		41.19%	11.83%	46.98%
晴海三丁目西地区	21億6644万6千	10億8322万3千	1億9312万3千	8億9010万
		50.00%	8.91%	41.09%
勝どき駅前地区	37億1698万	18億5849万	4億4039万	14億1810万
		50.00%	11.85%	38.15%
新川一丁目地区	12億9060万	5億8077万	2億1413万	4億9570万
		45.00%	16.59%	38.41%